

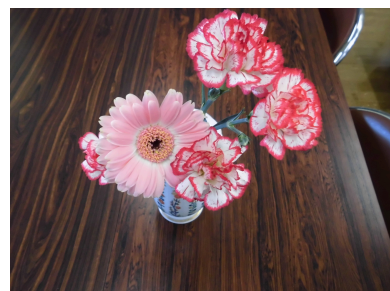


目標・希望・友達

令和7年12月1日
長崎市立女の都小学校
校長 佐藤 和幸

今日から12月、和風月名では師走です。和風月名の中でも特によく耳にする言葉ではないでしょうか。旧暦で使われていた言葉なので、現在使用している暦とは1か月ほどの違いがあります。しかし、年末のあわただしさを表す言葉として、現在も12月を表す言葉として一般的に使われています。

2学期も終盤となり、学習のまとめをしたり自分の荷物や教室の整理整頓をしたりしていきます。年末は気持ちがそわそわして何かとあわただしくなりがちです。そのために交通事故等に気を付けるよう指導します。ご家庭でも子供たちへの声掛け、よろしくお願いします。



地域の方からいただきました

持久走記録会

12月5日は持久走記録会です。朝や休み時間に自主的に走っている子供がたくさんいます。この記録会は、順位を競うのではなく、自分で目標タイムを設定してその目標に向けて努力をしています。

この持久走記録会に向けての取組の一つとして「持久走がんばりカード」を使っています。「目指せ伊王島！」を合言葉に、トラックを走った周数の分だけ色を塗ります。女の都小を出発して290周すると伊王島にゴールします。実はすでに硫黄島にゴールしている児童もいます。目標達成を目指して頑張ってください。

※文書によるお知らせ、および回答をお願いしていますが、体調等の関係で持久走への参加を見合わせる場合は、必ず担任へお知らせください。

特別支援学級交流会

11月28日（金）、西浦上小学校で行われた特別支援学級交流会に参加してきました。昨年度までは「交歓会」として、市民会館に集まった十数校で子供たちや保護者の方を交えた競技を行っていたものを、中学校区での「交流会」と形を変えて行いました。したがって、女の都小学校と西浦上小学校の2校での交流でした。

女の都小学校の8名の子供たちは、まず、西浦上小学校の子供たちの多さに圧倒されていましたが、すぐに慣れて、西浦上小学校の子供と手をつないでゲームに参加している子供もいました。

この日行ったのは、王様じゃんけん、大玉ころがし、そして新しい西浦上小学校の学校探検でした。ゲームでは競うのではなく、仲良くすることを目当てに行ったので、最後まで応援の声が響いていました。また学校探検では、新しい校舎にびっくりしながらも興味津々といった感じでした。

別れの会では、交流会の感想の中で女の都小学校の子供たちは「楽しかった」と言ってもらいとてもうれしくなりました。中学校では一緒になるかもしれませんが、良い経験ができたのではないかと思います。笑顔いっぱいの交流会となりました。

12月の懇談会

12月1日（月）から3日（水）までは、各学年の懇談会が行われます。今年度は、個人面談の回数を増やした関係で懇談会の回数が昨年度よりも少なくなっています。育友会主催の行事ですが、担任からは学級の様子や冬休みの暮らしなど大切なお話もさせていただきますので、ご多用中とは思いますが、多くの皆様のご参加をお願いします。

なお、11日（木）から行う個人面談では、2学期のお子様の様子などを詳しくお話できる機会になります。ご来校いただくことが多くなりますが、よろしくお願いします。

